

# 株 主 通 信

## 第 78 期 第 2 四 半 期

2017年11月1日から2018年4月30日まで

### 株 主 の 皆 様 へ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループ第78期第2四半期連結累計期間(2017年11月1日から2018年4月30日まで)の営業の概況等をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなにとぞ倍旧のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



2018年7月

代表取締役社長 榎垣 俊行



証券コード 8077

### ～小林産業グループ企業理念～

#### 私たちの信条

私たちは、日本のものづくりとそれを取り巻く企業に貢献することで、豊かで安心できる社会をつくりまします。

私たちは、常に顧客の視点から発想し、速いスピードで行動し、顧客の期待を超えるサービスを提供します。

私たちは、業界のリーダーを目指し、リーダーとしてふさわしい仕事をし、顧客を含む全ての取引先に長期にわたって利益をもたらし、信頼されるパートナーになります。

私たちは、社員とその家族が満足でき、やりがいと誇りを持って働ける職場をつくりまします。

私たちは、企業として全てのステークホルダーに対して責任を果たすために、継続的に健全な利益を生み出します。

#### 私たちの価値観

- フロンティアスピリット  
商社マン・商社ウーマンとして志高く、失敗を恐れずに先頭に立ち、新しい道を切り拓きます。
- 成長  
会社は社員が成長できる機会を提供し、社員の成長を通して会社が成長することを目指します。社員は自責の念を持って熱心に成長し続けます。
- 継続的改善  
全社員が自由に提言や提案を行い、常に仕事を見直して効率を高めるためにチャレンジし続けます。
- 誠実さ  
共に働く仲間を尊敬し、感謝を忘れず、規律を守り、誠実に行動します。



小林産業株式會社

当第2四半期連結累計期間(2017年11月1日～2018年4月30日)におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続き、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、懸念される米国の保護主義政策の動向などにより先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが主に関連いたします業界におきましては、公共投資および民間投資ともに底堅く推移しているものの、慢性的な人手不足や資材価格の高止まりなど、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下で、当社グループは、既存顧客との関係強化および新規顧客の獲得に努めました。また、

グループ会社間において、人材交流や営業拠点の集約を行うなど、グループシナジー強化を図りました。

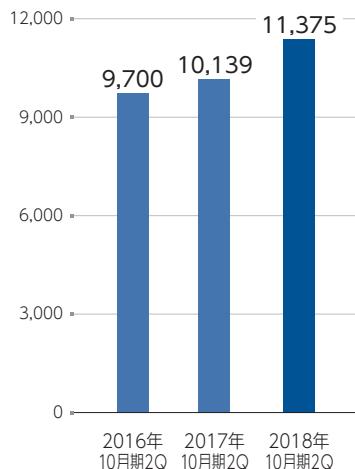
これらの結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は、11,375百万円で、前年同四半期比1,235百万円、12.2%の増加となりました。一方、仕入価格の上昇に対する価格転嫁の遅れの影響で、営業利益は、220百万円で、前年同四半期比28百万円、11.5%の減少となりました。経常利益は、368百万円で、前年同四半期比21百万円、6.3%の増加となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、246百万円で、前年同四半期比0百万円、0.0%の増加となりました。

## 財務ハイライト(連結)

## Financial Highlights

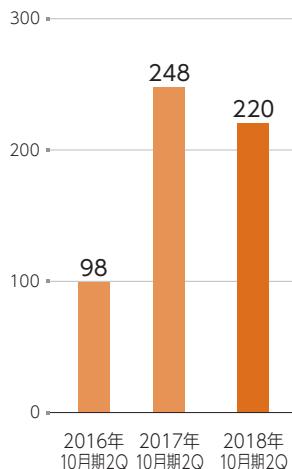
### 売上高

(単位：百万円)



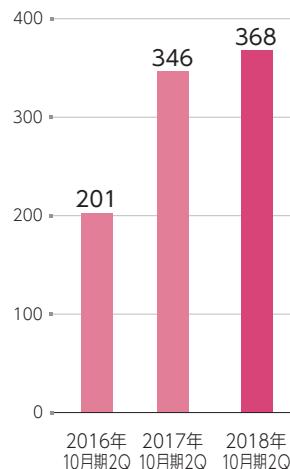
### 営業利益

(単位：百万円)



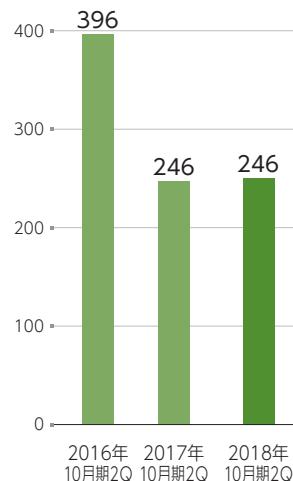
### 経常利益

(単位：百万円)



### 親会社株主に帰属する 四半期純利益

(単位：百万円)



## 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	2017年10月期 期末 2017年10月31日現在	2018年10月期 第2四半期末 2018年4月30日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	13,652	13,877
固定資産	9,891	9,527
有形固定資産	2,560	2,555
無形固定資産	59	54
投資その他の資産	7,271	6,918
資産合計	23,544	23,404

## 負債の部

流動負債	9,359	9,547
固定負債	2,143	2,048
負債合計	11,503	11,595

## 純資産の部

株主資本	8,070	8,094
資本金	2,712	2,712
資本剰余金	1,728	1,728
利益剰余金	4,032	4,199
自己株式	△ 402	△ 545
その他の包括利益累計額	3,967	3,711
新株予約権	2	2
純資産合計	12,040	11,809
負債・純資産合計	23,544	23,404

## 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	2017年10月期 第2四半期 2016年11月1日から 2017年4月30日まで	2018年10月期 第2四半期 2017年11月1日から 2018年4月30日まで
売上高	10,139	11,375
売上原価	7,948	9,110
売上総利益	2,191	2,264
販売費及び一般管理費	1,942	2,044
営業利益	248	220
営業外収益	123	176
営業外費用	26	28
経常利益	346	368
税金等調整前四半期純利益	346	368
法人税、住民税及び事業税	67	72
法人税等調整額	32	49
四半期純利益	246	246
親会社株主に帰属する四半期純利益	246	246

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	2017年10月期 第2四半期 2016年11月1日から 2017年4月30日まで	2018年10月期 第2四半期 2017年11月1日から 2018年4月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	367	△ 174
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 22	△ 19
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 114	△ 222
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	231	△ 415
現金及び現金同等物の期首残高	2,293	1,805
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,524	1,389

(注) 連結財務諸表の記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2018年4月30日現在

社名 **小林産業株式会社**  
 英文名 KOBAYASHI METALS LIMITED  
 創業 1926年(大正15年)8月  
 設立 1941年(昭和16年)6月  
 資本金 27億12百万円  
 従業員数 連結292名(単体220名)  
 事業内容 鋌螺、ファスニング製品等の国内販売および  
 輸出入のほか、コンクリート製品関連金物の  
 国内販売

ホームページ <https://www.kobayashi-metals.co.jp>

役員	代表取締役社長	檜垣俊行
	取締役	榎原永二郎
	取締役	濱中重信
	取締役	保田隆明
	取締役	新将命
	常勤監査役	芝田誠
	監査役	濱川文里
	監査役	坂本義次

## 株主メモ

## Information

事業年度 毎年11月1日から翌年10月31日まで  
 定時株主総会 毎年1月  
 基準日 定時株主総会 毎年10月31日  
 期末配当 毎年10月31日  
 中間配当 毎年4月30日  
 (その他必要あるときは、あらかじめ公告します。)

単元株式数 100株  
 公告の方法 電子公告  
 ただし、事故その他やむを得ない事由によ  
 って電子公告による公告をすることが  
 できない場合は、日本経済新聞に掲載  
 いたします。  
<https://www.kobayashi-metals.co.jp>

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
 (特別口座の口座管理機関) 三井住友信託銀行株式会社  
 郵便物の送付先 (〒168-0063)  
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
 三井住友信託銀行株式会社  
 証券代行部

(電話照会先) 電話0120-782-031(フリーダイヤル)  
 取次事務は、三井住友信託銀行株式会  
 社の本店および全国各支店で行ってお  
 ります。

### 【お知らせ】

#### 1 住所変更、単元未満株式の買取等について

株主様の口座のある証券口座にお申し出ください。証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関の三井住友信託銀行にお申し出ください。

#### 2 未払配当金の支払について

株主名簿管理人の三井住友信託銀行にお申し出ください。

#### 3 「配当金計算書」について

「配当金計算書」は租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねています。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用になれます。ただし、株式数比例配分方式をご選択の場合は、源泉徴収税額の計算は証券会社等が行いますので、確定申告の添付資料は、お取引の証券会社等にご確認ください。

また「配当金領収証」にて配当金をお受取りの株主様にも、「配当金計算書」を同封しています。確定申告をされる場合は、その添付資料として大切に保管ください。

